

# チューリップ新品種の発表

- 県が育成したチューリップの新品種が  
来月から予約販売開始の見通し
- 品種名は「春うさぎ」



# 新品種「春うさぎ」の特徴

- 花の色は白色
- 茎と葉が強く花壇植えに適している
- 球根の収量性がとても良く、病気に強い
- 命名理由
  - 花びらがウサギの耳を思わせる
  - 白くかわいい花の特徴が分かりやすい



# これまでの経過①

- 県農林水産総合技術センター園芸研究所が育成
  - ① 平成7年交配、平成12年初開花
  - ② その後、選抜と検定試験を繰り返し、球根を増殖
- 品種名は、関係者から応募のあった候補(172点)から、「チューリップ新品種命名検討委員会」(令和2年7月)が選考

## これまでの経過②

- 令和2年12月に国に品種登録を出願
- 県育成としては40番目の品種
- 令和2年から県内生産者のほ場で球根を増殖
- 球根の数が販売ロット以上となる目途が立ったことから、予約販売の開始に先立ち、今回発表

# 今後の予定

➤ **令和5年4月22日～5月5日**  
**となみチューリップフェア2023の会場内で**

① **花を展示**

② **県花卉球根農協が球根の予約販売を受付**

**(6月に球根を収穫し、秋以降に発送・販売予定)**

**(農産食品課・農業技術課)**